生涯学習

地域が主役のまちづくり

地域サポーターの紹介

生涯学習課 ☎内634

バトテニスサークル「かっせ神無月」事務局

松原ふみえさん（鶴馬在住）

バトテニスをご存じですか

バトテニスは、バドミントンとラケットテニスとバレーボールの要素を取り入れた富士見市発祥のスポーツです。

私がバトテニスと出会ったのは、平成23年に富士見市スポーツ推進委員に委嘱された時でした。スポーツ推進委員の活動の1つとして、バトテニスの普及のため、諏訪小学校体育館を使い、月1回バトテニス教室を始めました。

その後、市内各小学校区でのバトテニス巡回教室などを通じて少しずつ浸透し、平成25年には市内初のバトテニスサークル「みんなでバトテニス」が諏訪小学校区で立ち上がりました。発足後は、会員数の増加により、2つ目のバトテニスサークル「かっせ神無月」を立ち上げ、現在は諏訪小学校区21人、勝瀬小学校区17人で活動しています。

バトテニスの1番良いところは、和気あいあいと楽しく体を動かせることだと思います。ルールも簡単で、体験直後でも試合が可能です。

今後は、バトテニスに興味を持ってくれる方が増え、市内の全小学校区にバトテニスサークルが立ち上がることを願っています。

子どもから大人まで気軽に楽しむことができますので、皆さんもぜひ一度、体験にお越しください。

かっせ神無月のメンバー

手話で楽しもう♪♪

問合せ／障がい福祉課 ☎内327

富士見市聴覚障害者の会について

富士見市聴覚障害者の会は、埼玉県聴覚障害者協会所属の団体で、市内在住の聴覚障がい者を対象にしており、今年で創立26年になります。現在の会員は17人（中途失聴、難聴者を含む）で、90歳以上の会員が3人います。

同会は、富士見手話サークルと協力し合い、活動しています。その活動として、市内のお祭りに模擬店を出店し、その収益を聴覚障がい者の施設に寄付をし、聴覚障がいをもつ仲間が安心して暮らせるよう支援することや、旅行などを通じて、仲間同士の情報交換や情報収集などをしています。また、会員だけでなく、市内在住の聴覚障がい者に声をかけ、防災活動などの情報を提供しながら、交流しています。入会希望など、問合せは障がい福祉課へご連絡ください。

富士見市手話言語条例が施行され、1年が経ちましたが、まだ十分に浸透しているわけではありません。聴こえない人が聴こえる人と同じように、安心して暮らしていけるよう、これからも活動を続けていきます。

※下記に掲載の写真から、ＡＲ動画が見られます。ＡＲ動画の利用方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

～ 今月の手話 ～

※今月はAR動画に市長が出演しています。

今年